

久賀っ子を見つめる教育週間の取り組み

先週火曜日から1週間「久賀っ子の心を見つめる教育週間」でした。全校朝会での校長先生の講話をスタートに色々な活動に取り組み、命とは何か考えることや思いやる気持ちを育むこと、協力して頑張ることを中心に学びました。それぞれの取り組みで、子ども達はしっかり考え、体を動かし、協力することの大切さを学ぶ1週間となりました。

・道徳公開授業（6月14日）

実親さんにも見ていただけるようにリモートでも公開授業を行いました。いつもより緊張している様子がありましたが、発表や友だちの考えを聞いて、命についてより深く考えました。

・読み聞かせ（6月14日）

武藤さん・小林さん・坂井さんに来ていただき、小話や絵本の読み聞かせ、紙芝居をしていただきました。富江の昔話や手遊びを交えた小話、地球ができてから人間が誕生するまでの絵本の読み聞かせを聞いて、楽しい時間を過ごすことができました。



・プール清掃（6月15日）

25メートルプールと小プールを総勢25名で掃除をしました。小学生は小プールとその周辺を担当し、ピカピカになるまで頑張りました。プールの授業が楽しみです。



・デイサービス訪問（6月19日）

デイサービスを訪問し、クイズの出し物をしました。利用者の方に伝わりやすいように、元気にはきはき、ゆっくりとクイズを出すことができました。肩もみをしながらお喋りをし、たくさん触れ合いました。

